令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学　校　名	課　　程
	福島県立福島学芸高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー
福島学芸高校では、次のような生徒を求めています。 ①　地域や社会の課題に関心を持ち、学習活動に加え、部活動や生徒会活動、ボランティア活動などに主体的に取り組み、多様な他者と切磋琢磨しながら自らを高めようとする生徒 ②　探究科では、高い志を抱き、主体的に学びを深めようとする探究心を持ち、自らの可能性の拡大に向けて粘り強く挑戦する意欲のある生徒 ③　総合学科では、多様な分野に興味を持ち、幅広い学びの中から自らの適性を見出し、主体的に自己の進路を切り拓こうとする意欲のある生徒 ④　デザイン科学科では、美術・デザインに対する強い熱意と基礎的な能力を持ち、将来アートの力で社会の発展に貢献したいという意欲のある生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
探究科	２０％ 程度	探究科では、海外研修や外部機関との連携を通した高度な探究活動や、少人数授業による教科横断的・発展的な学習を通して、多様な他者と対話し協働しながら主体的に社会へ参画し、より良い未来を切り拓くシティズンシップを育成し、生徒一人一人の進路実現を目指している。 特に、難関国公立・私立大学や、国公立・私立大学への進学を希望する以下の①②をともに満たす生徒を求めている。 ①　地域や社会の課題に関心を持ち、学習活動に加え、部活動や生徒会活動、ボランティア活動などに主体的に取り組み、多様な他者と切磋琢磨しながら自らを高めようとする生徒。 ②　高い志を抱き、主体的に学びを深めようとする探究心を持ち、自らの可能性の拡大に向けて粘り強く挑戦する意欲のある生徒。

選　抜　資　料

学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校探究科への志望動機及び入学後の抱負、高校卒業後の希望進路、自己 PR について本人が具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取り組み内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では本校でどのような探究活動をしたいかなどの学ぶ意欲に関する面接を行い、自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を見る。 面接については点数化し、60 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は 500 点とする。	

特色選抜

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
総合学科	２５％ 程度	総合学科では、「産業社会と人間」を軸としたキャリア教育や、３つの系列（人文社会・自然情報・人間生活）を軸にした幅広い選択科目の履修により、大学進学を見据えた自己の進路目標を深める教育活動を行い、生徒一人一人の個性を生かした進路実現を目指している。 特にスポーツ活動において、リーダーとして活躍できる、次のような生徒を求めている。 スポーツ活動において顕著な実績があるか、または優れた能力を有し、入学後は学習活動とともに中学校での部活動や地域クラブ活動等を継続する強い意志がある生徒。ただし、本校舎にある部活動に限る。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校総合学科への志望動機及び入学後の抱負、高校卒業後の進路希望、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等について本人が具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 115 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取り組み内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を見る。 面接については段階評価する。	実施しない。	全体の満点は 500 点とする。	

大学科 小学科	募　集 定員枠	志願してほしい生徒像
デザイン科学科	４５％ 程度	デザイン科学科では、美術やデザインに強い関心があり、高校卒業後は大学に進学し、より深く芸術を追究したいという人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。 美術を中心に、全教科にわたって基礎的な力を備えており、自ら学び探究しようとする意欲がある生徒。 加えて、生活習慣が確立していて、計画的・持続的な学習ができる生徒。

選　抜　資　料						
学　力　検　査	特色選抜志願理由書	調　査　書	特　色　面　接	特　色　検　査	選抜資料の満点	備　考
５教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取り組み内容などは点数化しないが、内容は精査する。合計 135 点とする。	個人面接を実施する。 個人面接では本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を見る。 面接については段階評価する。	実技検査（鉛筆デッサン）を実施する。 素描力、形態感の表現力を問う。 特色検査については 115 点満点とする。	全体の満点は 500 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選抜資料			学力検査と調査書の成績の比重	備考
		学力検査	調査書	一般面接		
探究科	(40)	5教科とする。 学力検査の満点を 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取り組み内容などは、総合的に評価し、点数化する。	実施しない。	同等とする。	
総合学科	(160)					
デザイン科学科	(40)			個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。		

【後期選抜】

<table>
<tr><td rowspan="2">大学科
小学科</td><td colspan="3">選　抜　資　料</td><td rowspan="2">備　考</td></tr>
<tr><td>調　査　書</td><td>面　接</td><td>小論文（又は作文）</td></tr>
<tr><td>探究科</td><td rowspan="3">「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。
部活動や地域クラブ活動等の実績や取り組み内容などは、総合的に評価し、点数化する。</td><td rowspan="2">個人面接を実施する。
面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（社会、数学、理科、外国語（英語））を含む。
面接については段階評価する。</td><td rowspan="3">小論文を実施する。
与えられたテーマに関して自分の考えを客観的、論理的に記述するものとする。
小論文については点数化し、40 点満点とする。</td><td></td></tr>
<tr><td>総合学科</td><td></td></tr>
<tr><td>デザイン科学科</td><td>個人面接を実施する。
面接の内容には、提出作品についてのプレゼンテーション（５分以内）と希望する専門コース等に関する質問及び中学校における学習活動の成果を問う内容（社会、数学、理科、外国語（英語））を含む。
面接については段階評価する。</td><td>検査日当日、自己制作の作品 3 点を持参すること。</td></tr>
</table>

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科 小学科	募集 定員枠	選抜資料				備考
		調査書	作文	面接	小論文（又は作文）	
総合学科	若干名	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取り組み内容などは、総合的に評価し、点数化する。 本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書、又はこれに代わるもので代替することができる。	日本語による作文を実施する。 あるテーマについて、600 字以内で自分の思いや感想等を述べる。 作文については、段階評価する。	日本語による個人面接を実施する。 面接については段階評価する。	日本語による基礎学力検査（国語、数学、英語）を実施する。 基礎学力検査については、点数化し、150 点満点とする。	